



No. 20230388



デザイン画

作者名 ミツイ リョウジ
光井 亮二

作品名 Ocean Plastic -思い出れワークショップ-



空間イメージ図

想定する空間

地域交流の場・
駅・図書館・
コミュニティカフェ

デザインコンセプト

モノは人が不要と感じた瞬間に、ゴミになります。それではその逆もまた可能なのでしょうか。私は不要なモノに必要なモノへと認識を変えるためには「思い出れ」が必要だと考えます。ここで言う「思い出れ」とはそのモノに対する思い出が存在することです。本提案では、世界で環境問題となっている海洋プラスチック(=ゴミ)を壁面のデザインへと変換するための「思い出れワークショップ」を提案します。これはビーチクリーンアップの延長であり、参加者全員で海洋プラスチックを回収し、それらを街の工務店や職人、デザイナーにリードしてもらいながら自分たちで壁面のデザインをつくる内容です。モノづくりへの喜びを分かち合いながら、完成したものは地域交流の空間やコミュニティカフェ、駅、図書館などの壁面として用いられ、地域からは「思い出れ」のある壁面として親しまれるものになるのではないのでしょうか。